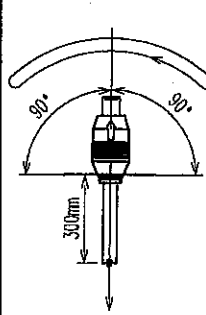
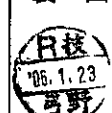
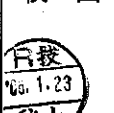
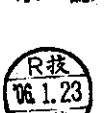


		△の数	訂	正	記	事	担当	検図	年月日		△の数	訂	正	記	事	担当	検図	年月日
△											△							
△											△							
適用規格																		
定 格	使用温度範囲		-25℃ ～ +85℃						保存温度範囲		-10℃ ～ +60℃							
	電 圧		AC 30 V , DC 42 V						適合ケーブル		(φ3.5)							
	電 流		5 A															
性 能																		
	項 目		試 験 方 法						規 格						QT	AT		
構 造	外観、構造及び仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。						図面と合致していること。						○	○		
	表示		目視にて確認する。												○	○		
電 氣 的 性 能	接触抵抗		単位コネクタをDC 1 Aで測定する。						74 mΩ以下(ケーブルの導体抵抗含む)						○	○		
	絶縁抵抗		DC 100 Vで測定する。						1000 MΩ以上						○	○		
	耐電圧		AC 150 Vの電圧を1分間印加する。						せん絡・絶縁破壊がないこと。						○	○		
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力		φ0.67 ⁰ _{-0.003} の鋼製ピンで測定する。						挿抜力 0.15 N						○	—		
	コネクタの挿抜力		適合コネクタで測定する。但し、ロック機構を含む。						挿入力 30 N以下 抜去力 9 N以上						○	—		
	繰り返し動作		5000 回の抜き差しを行う。						単位コネクタ接触抵抗: 104 mΩ以下 挿入力 30 N以下 抜去力 9 N以上						○	—		
	耐振性		周波数 10～ 55 Hz, 全振幅1.5 mm, 加速度 - m/s ² で3方向各2時間試験する。						① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	耐衝撃性		加速度 490 m/s ² , 持続時間11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。						① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	温度サイクル		温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を5 サイクル試験する。						①絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性		温度 40 ℃, 湿度 90～95 %中に96時間 放置する。						①絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	塩水噴霧		濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。						はなはだしい腐食がないこと。						○	—		
	耐熱性		温度 +85 ℃中に 96 時間放置する。						破損、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—		
	耐寒性		温度 -55 ℃中に 96 時間放置する。						破損、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—		
機 械 的 性 能	ケーブル屈曲性		1000往復屈曲させる						断線のないこと。						○	—		
																		
備考										製 図	担 当	検 図	承 認	出 図				
																		
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。																		
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目																		
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.							製品規格表						製品名 RP34L-5PA-2SC(1857) (71)					
旧CL			図番			製品コード			1									
CL			SLC4-111441-71			CL113-5153-3-71												